



勉強がんばります!(大石田北小学校入学式)



# 議会だより

No. 152

2017. 4 .25

山形県大石田町ホームページ  
http://www.town.oishida.yamagata.jp

◆第1回定例会  
(3月3日~14日)

◆第1回臨時会  
(2月9日)

はじめまして!地域おこし協力隊です! ...	2
虹のプラザ完成へ!平成29年度予算可決 .....	4
進めよ!定住対策!「町の考えを問う」5議員が一般質問 .....	12
追跡! どうなる「福祉バス」 .....	18
町の起業家 .....	20

発行 山形県大石田町議会

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 芳賀 清

編集/広報常任委員会・〒99-412 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

◆印刷 (有)印刷文化堂

## 町の起業家

Vol.3

大石田地区 菅原 あかり さん



### 舟形町生まれ

H27年末より駅前に「おさえ屋もくれん」を経営。趣味は自然散策を兼ねての山菜取り。POPデザイン・カラーコーディネイトで店のメニューは自分で作成。元気いっぱい!笑顔のステキな女性です!

### あなたのお仕事は?

地酒や季節の野菜と山菜などを使った地産地消を基本に、昔ながらの家庭料理を手作りでおもてなすお店です。

### 大石田町のイメージは?

小さい時から毎年花火大会を楽しみに来ていたので、身近に感じます。起業するために大変だったことは?

何もわからず、一から聞きながら店づくりしたことです。

### どうして大石田町で?

やさしく声をかけ応援してくれる人たちがいて

友だちも知り合いも軽い気持ちで来店できるように、駅の近くがいいと思いにここに決めました。町内の団体に活動していますか?

商工会青年部に入会しており、花火大会では数席での活動に参加でき、赤い糸のような想いを感じています。

楽しく前向きな青年部の一員として「おもしろいポスター商店街」にも参加させていただき、町の良さを発信していきたいと思っています。



美味しいものを準備して待っています!

### おさえ屋 もくれん

営業時間 17:00~23:00  
定休日(月曜)  
TEL 0237-23-3356



### 今後の抱負は?

まだまだ勉強中で、失敗や不安があります。来店してくれるお客様から元気をいただき、笑顔にしてみたいです。感謝の気持ちをもち、楽しい時間を返していきたいです。

### 表紙の写真

大石田北小学校入学式が4月7日に行われ、新入生男6名女8名計14名が元気いっぱい入学しました。新1年生一人一人に校長先生から教科書の授与があり、キラキラした瞳で、小学校生活を楽しみにしている1枚です。

### 編集後記

新年度となって新しい生活がはじまった方もいらっしゃるかと思いますが、町でも29年度予算の一年が始まりました。今年度の注目は「地域おこし協力隊」今号巻頭にも特集記事を掲載しました。お二人にはこれから大石田町に新しい視点からご協力いただければと思います。私も、国主導の地方への人材派遣を取り入れるべきと5年前から提言していただけに、実現したことに感慨深いものを感じます。

桜咲く新しい季節、町民皆様のそれぞれの目標に向かって歩み出せる、そんな春になるといいですね。

【記 村形】

- ◆広報常任委員会
- 委員長 村形昌一
- 委員 村岡藤弥
- 委員 岡崎英和
- 委員 小玉勇
- 委員 遠藤宏司

# はじめまして 私たちが 「地域おこし協力隊」です!



**遠藤 舞子**(えんどう まいこ) 出身:宮城県南三陸町

18歳まで南三陸町の海に近い環境でのびのびと育ちました。関東の大学を卒業後、美容専門商社に勤務。美容師を対象にしたイベントの企画・運営をしていました。パンフレット制作、製品POPの制作なども行っていたので、これからの活動に活かせればと思います。趣味:キャンプ・パン作りにも挑戦中!



**香坂 明**(こうさか あきら) 出身:米沢市

18歳まで米沢育ち。雪の多い米沢でスキーを楽しみながら育ちました。高校卒業後、関東の大学へ進学。美容専門商社で勤務し、その後美容系の広告代理店勤務。美容室のコンサルティングや業界内のセミナー、イベントの集客などもやってきました。趣味:キャンプ(年間30泊以上は行っています!)・スキー



**遠藤** 地域や人がとても一生懸命に取り組んでいる感じが伝わります。  
**「地方議会のイメージは?」**  
**香坂** これまで身近なものではなかったが、より地域に密着した議決機関として重要な存在と感じております。  
**遠藤** 都議会などとは違い、より地域の方の生活に密着しているものと感じます。  
**大石田町に住んでみてどうですか?**  
**香坂** とても住みやすいです。とにかく空や山がきれいで毎日感動しています。山菜が大好きなので、これから楽しみです。  
**遠藤** 海育ちなので、山がきれいで感激しています。雪が降らない所から来たので、うまく付き合えるようになりたいです。  
**「地域おこし協力隊」としての抱負は?**  
**香坂** 大石田町に来て、おもしろいと感じる人が多い。そう感じる人を増やしていきたいです。  
**遠藤** 町民が大事にしてきた文化を私達なりの見方も加えて発信していきたいです。

**どうして「地域おこし協力隊」になるの?**  
**香坂** 移住願望があり、東北の地元に近い場所で地域によりそった仕事がしたいと考えました。  
**遠藤** 震災を越えて、人付き合いが希薄な都会より地域とのつながりがある場所で生きていきたいと考えました。  
**どうして「大石田町」を選んだの?**  
**香坂** 移住セミナーの時に新しい事をやろうとしている担当者のお考えに共感しました。  
**遠藤** 「新そばまつり」にお邪魔し、そば屋さんや町が一つになって地域活性に取り組んでいる様子に魅力を感じました。  
**「大石田町」のイメージは?**  
**香坂** とにかく人が温かい印象がありました。先日参加したひなまつりでも深く根付いた「おもてなし」の文化を感じました。

## お二人に直撃! インタビュー

## 大石田ひなまつり(4/2)



# よろしくお願ひします

# いよいよ「虹のプラザ」完成へ!



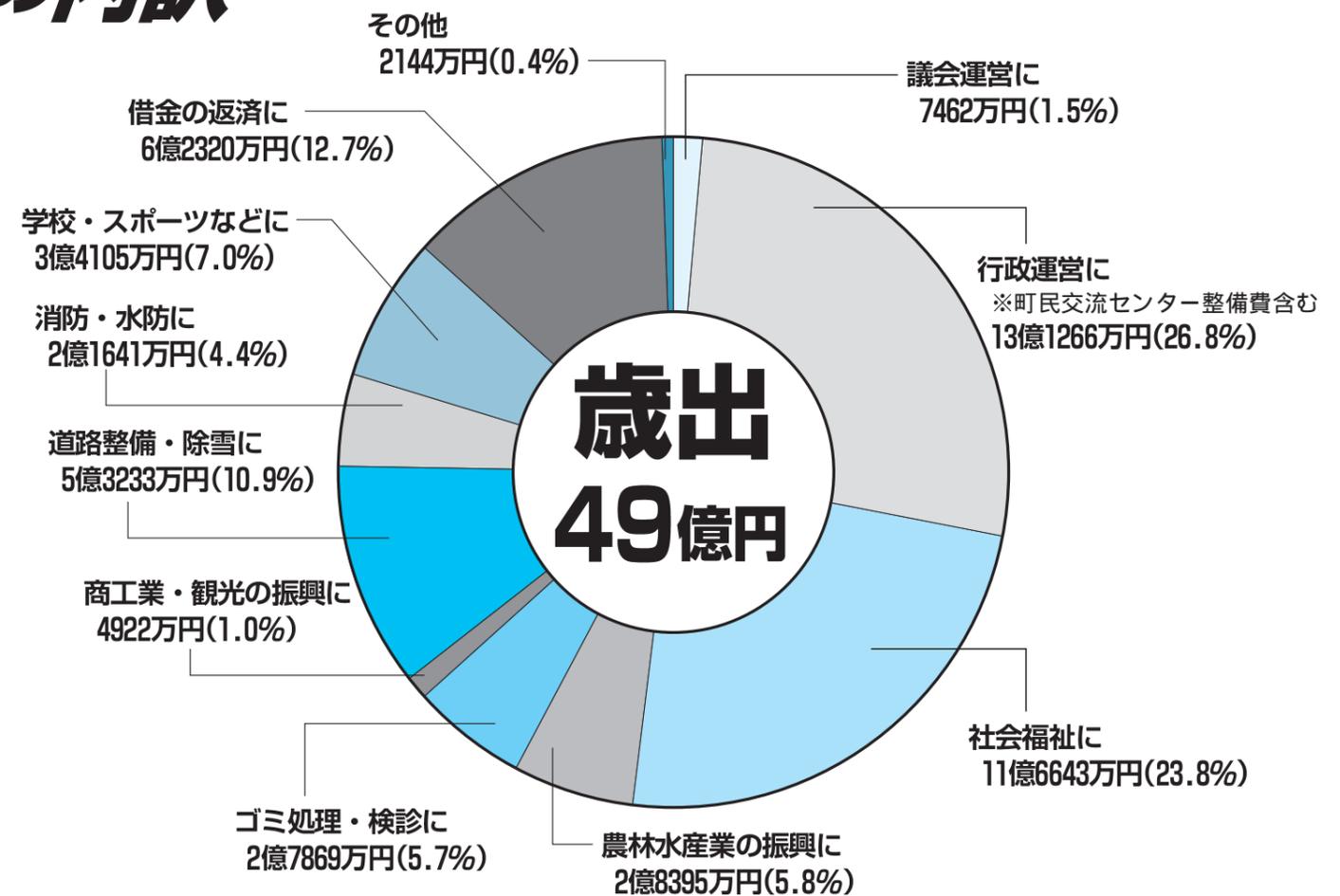
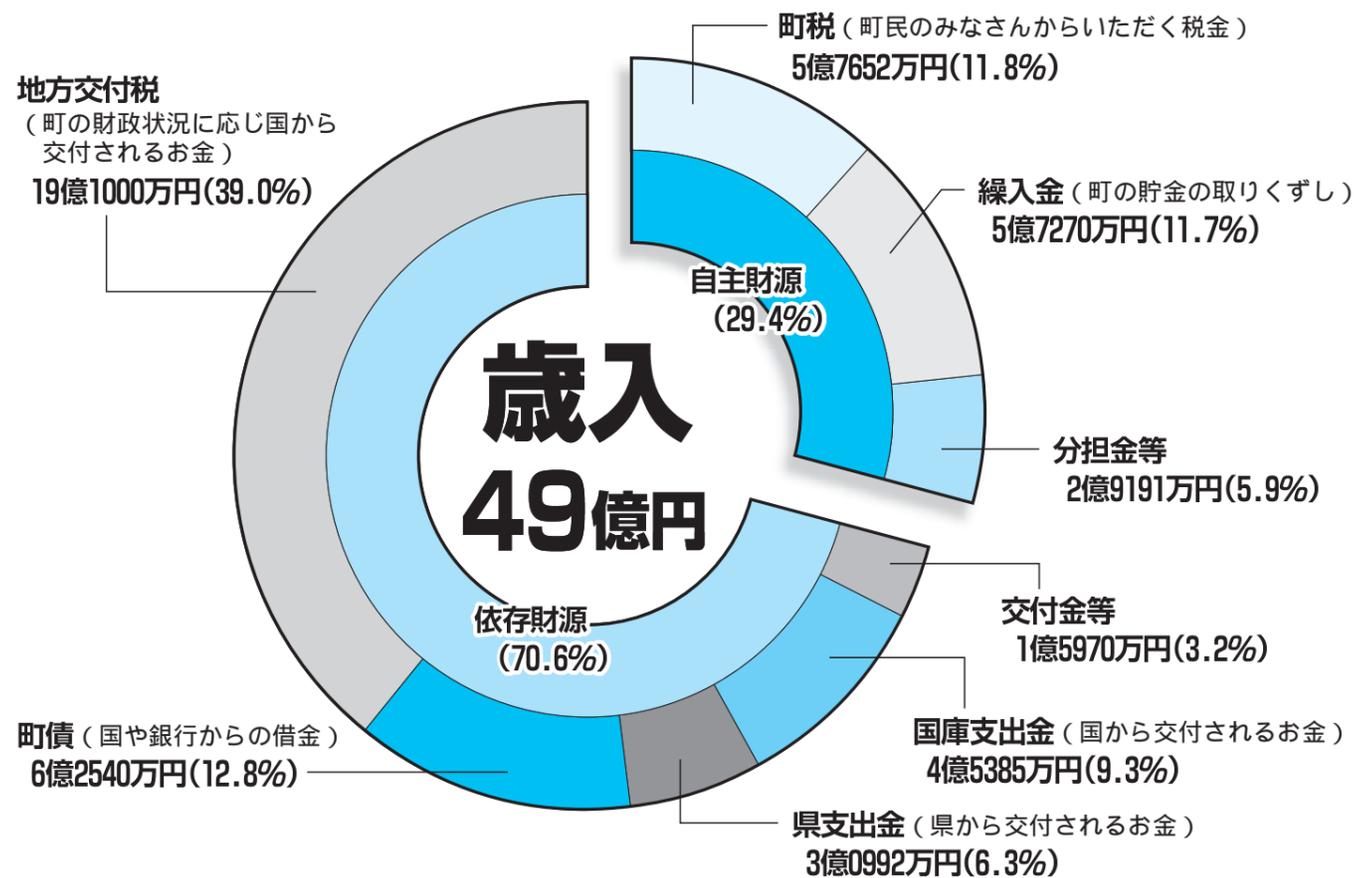
29年度予算

# 総額 71 億 6 千万円

# 一般会計予算 49 億円

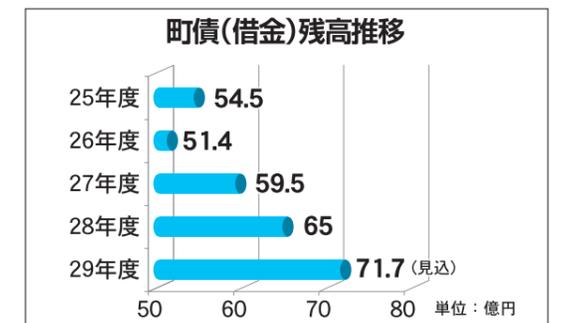
## 予算の内訳

3月定例会は、3月3日から3月14日まで12日間の会期で開かれ、5議員による一般質問、補正予算や新年度予算などについて審議を行いました。新年度予算は予算特別委員会を設置し詳細にわたり審査を実施。その結果、全議案について可決しました。



### 平成29年度各会計当初予算

会計区分	一般会計	特別会計	特別会計						後期高齢者療養
			国民健康保険	次子簡易水道	学校給食	農業集落排水事業	介護保険	後期高齢者療養	
予算額	49億円	22億5,601万円	10億5,715万円	615万円	8,680万円	9,783万円	9億2,430万円	8,378万円	
前年度比	△3,300万円	2,511万円	6,898万円	△565万円	△200万円	△267万円	△3,570万円	215万円	



# 新年度事業 クローズアップ

※写真イラストはイメージです

## 多面的機能支払交付事業

地域住民による地域資源の保安全管理活動を推進するための事業



## 道路ストック総点検事業

橋の点検・補修工事と町道の補修工事を行う



## 地域おこし協力隊事業【新規】

地域おこし協力隊2名の報酬や活動のための車リース料などに使われる



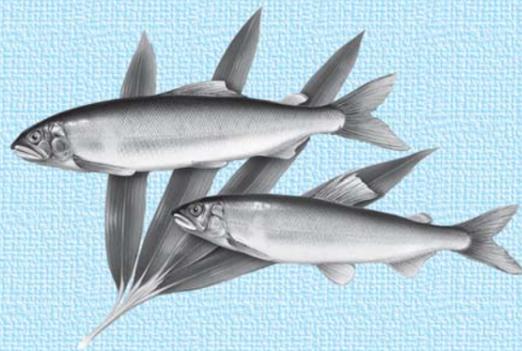
## 学校・家庭・地域の 連携協力推進事業【新規】

放課後子ども教室等への補助金。土曜日教育支援や平日開催型事業への補助金



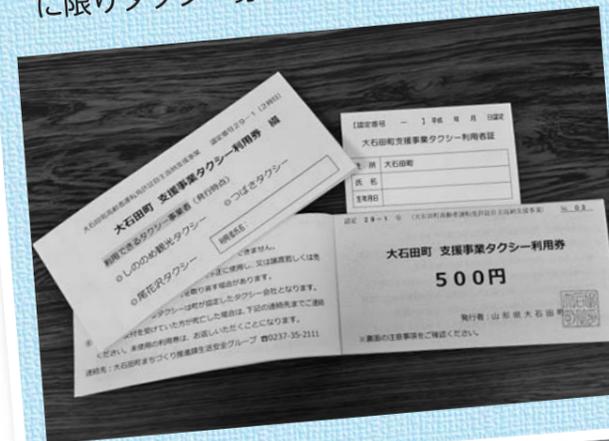
## 丹生川漁業協同組合助成金【新規】

アユなどの放流事業や組合の活動に対する助成金



## 交通安全対策事業【新規】

65歳以上の免許証自主返納者に、返納時に限りタクシー券20,000円分を交付



## 移住・定住促進事業【新規】

住宅を新築又は購入した方へ助成する事業



住宅を新築・購入すると  
基本助成 50万円  
+ 建築主加算 30万円 + 子育て世帯加算 10万円 + 町内業者加算 10万円  
(転入者又は50歳未満)  
合計最大 100万円

## 生涯学習自主企画事業【新規】

演劇や音楽鑑賞、講演会など「虹のプラザ」を活用した、楽しく町民の参加できる企画を実施



## 介護予防・生活支援サービス事業

制度改正に伴い要支援者の通所介護、訪問介護を地域支援事業に移行



## 母子保健事業【新規】

生まれてくる赤ちゃんと、子育てを家庭を社会全体で応援するメッセージ・ギフトをプレゼント



## 大石田分署耐震診断事業【新規】

消防大石田分署31年度完成を目指して、建物の耐震診断を実施



# 平成31年度完成めざす

# 消防分署



遠藤宏司 委員長

予算特別委員会において新年度予算の審査を行い、一般会計及び各特別会計とも原案のとおり可決すべきものであると芳賀議長に対して報告しました。

## 一般会計予算 【全員賛成】

大山 二郎 委員

**消** 防分署建設は、町長 必要な委員会などを立ち上げ、31年度までに完成させたい。

**3** つの小学校は33年度に統合、と世間的には独り歩きしているが、

教育長 学校がなくなると地域が寂しくなってしまう反面、複式学級では児童が不利益を受けてしまう。議論を重ねて検討していく。

**各** 小中学校にネットランチャーを購入するとあるが、教育長 不審人物の対応に効果的なため、強く要望した。



## ◆地域おこし協力隊

星川 久 委員

**軽** 自動車をリースで準備するとあるが、まちづくり推進課長の国の補助金で準備する。

**町** 民と交流しながらしっかりとしたまちづくりに取り組んでほしい。

町長 商工会や農協の青年部などと連携を取りながら情報発信をさせたい。

村岡 藤弥 委員

**ス** ポーツ広場の圧雪はスノーモービルで対応するところがあるが、圧雪車は動くうちに売却しないのか。総務課長 可能なうちは使っていく。

小玉 勇 委員

**学** 力向上支援員とあるが、教育長 複式学級になった場合、担任は基準上1人しかいないため、支援員を置いて補う。

星川 久 委員

**桂** 桜公園東側、高橋家具センター脇の階段を拡幅改修するのは必要か。町長 地域の利便性や駅からの導線を考えてみる必要だ。

## ◆ふるさと納税

村岡 藤弥 委員

**1** 億円を超え担当者が大変だ。専用のソフトを導入すべきでは、町長 今後検討していく。

岡崎 英和 委員

**返** 礼品に不具合などがあった場合、業者任せにはなっていないか、まちづくり推進課長 きちんと把握し対応している。

## ◆図書館長

村岡 藤弥 委員

**人** 件費が当初予算に出すのはおかしい。町長 条例上7月にならないと任命できない。

岡崎 英和 委員

**必** 要なスキルが求められる役割なので、人選は早期にすべきでは、町長 そのようにしたい。

遠藤 宏司 委員

**要** ・準要保護児童生徒への援助は増額になっているのか。教育長 まだ増額にはなっていないが、今後協議し補正予算で対応していく。

齋藤 公一 委員

**減** 反奨励金など国の農業政策が大きく様変わりしてきたが、町長 農業委員会や担い手農家の方々と話し合いながら対応していく。

関 幸悦 委員

**福** 祉バスの利用者が減少している。見直しを検討したのか。町長 検討はしているが、要望のある町外への買い物へ行くためのコース変更はできない。

**福** 祉バスを手上げ方式やデマンド方式に出来ないか。

## 介護保険特別会計 【全員賛成】

村形 昌一 委員

**地** 域的包括支援事業は、尾花沢市・山市と当町の二市一町で取り組むとのこと。公立病院のある東根市が加わらずうまくやれるのか。保健福祉課長 北村山医師会と連携を取りながら、東根市とは話し合いを続ける。

## 国保特別会計 【全員賛成】

遠藤 宏司 委員

**国** 民健康保険会計が黒字に転じ、国の支援もある。保険料を値下げできるのでは。町長 今年度はしない。

## 次子簡水特別会計 【全員賛成】

小玉 勇 委員

**次** 年子簡水水道の水源地、地権者に関する費用を払っていないとのことだが、建設課長 地権者は誇りとプライドを持って地区へ提供している。今後も協議しながら対応する。

町長 交通安全上、危険なためできない。

**田** 沢大堤親水公園が荒れている。

町長 緑環境税導入の関連もあるため、県の担当課と相談し対応していく。

村形 昌一 委員

**定** 住対策促進事業助成金で一件100万円を置いたが、町長 町内外の多くの人が活用してほしい。

**あ** ったまりランド深堀施設管理指導業務委託料とは。副町長 厳しい経営状況下において生き残るために専門のコンサルを招く費用。

**学** 校給食に使用している「はえぬき」が特Aからランクダウンしたが、今後も使うのか。教育長 これまでどおり町内産「はえぬき」の一等米を使用する。

## 学校給食特別会計 【全員賛成】

遠藤 宏司 委員

**学** 校給食の無料化を進める自治体も出てきているが、町長 質の高い給食を提供している。現段階では無料化はしない。



一般会計  
【全員賛成】

3公営住宅

村形 昌一 議員

**空** 空き物件7戸あるが解消を図っているのか。

町長 建築からだいぶ経過して古くなったこともあり、修繕しながら、空きが無いようにしたい。

あったまりランド

遠藤 宏司 議員

**資** 本費相当分繰入金500万円が町に入らないが。

副町長 前期よりも9%ほど入浴者が減少している。公社の正社員、フルパートの方には賞与の引当金も最終的にマイナスにしている。基本的に経営の改善をしなければならぬ状況と考える。

ストレスチェック

遠藤 宏司 議員

**教** 職員の結果は。

教育長 自分で自分の健康を知るためのチェックであるが、高ストレス状態であれば、解消すべく管理職あるいは本人と話し合いながら進める。

資格取得支援事業

小玉 勇 議員

**事** 業の状況は。

まちづくり推進課長 正規の雇用者について上限5万円で、非正規または休職者について資格取得にかかる補助金として上限10万円を予算化している。

今回は車輻系の免許や電気工事等の資格申請を受けた。基本的にはほとんどの資格を網羅しているので、広く周知利用促進を図りたい。

マイナンバーカード発行

岡崎 英和 議員

**力** ード発行は460件6・2%と低いと思う。

町長 国と同一歩調で進めたい。

大浦土地改良事業

齋藤 公一 議員

**事** 業費と完成年は。

産業振興課長 総額2億3千万円ほどで、町の負担は10%。農地の集約が進めば地元負担はなし。県が示す標準工期では8年となっている。

危険な空き家

関 幸悦 議員

**行** 政代執行は考えているのか。

町長 法律を考慮しながら進めなければいけない。理解を得ながら考える。

農地集積

村形 昌一 議員

**2** 割の目標に対し、1割にも満たないが、どのように進めるか。

町長 農業委員会の制度も変わり、委員と農家との話し合いをしながら進めたい。



愛称を募集(日照畑公園)

国保特別会計  
【全員賛成】

遠藤 宏司 議員

**積** 立金や繰り越しがある。国保税の引き下げをできないか。

町長 高額医療が2人、3人増えれば2~3千万円は増額する状況だ。ある程度の余裕は必要と考える。

介護保険特別会計  
【全員賛成】

村形 昌一 議員

**予** 防介護教室は担当職員も受講し町民へ活用できないか。

町長 そのようにしたい。

次子簡水特別会計  
【全員賛成】

齋藤 公一 議員

**水** 源地の山林は町が購入すべきでは。

町長 購入する方向で検討して行きたい。

都市公園条例一部改正  
【全員賛成】

岡崎 英和 議員

**日** 日照公園をどのようPRしていくのか。

町長 愛称なども考えながら、周知徹底したい。

駅前賑わい拠点施設  
条例設定  
【全員賛成】

岡崎 英和 議員

**地** 域おこし協力隊に期待する3要素とは。

町長 「よそ者」「若者」「ばか者」であり、新たなまちおこしに期待する。

蔵と住居の契約はど  
うなっている。

まちづくり推進課長 蔵の部分はおおむね10年間。母屋は協力隊の住居として使用する考え。

交流センター設置  
条例設定  
【全員賛成】

村岡 藤弥 議員

**舞** 台、照明、音響を操作する業者に対し多額の経費を想定している。初めから職員を育成できないか。

老人こいの家指定  
管理  
【全員賛成】

村岡 藤弥 議員

町長 高度な技術を要すると聞いている。短期間で育成できるか機材を見たとうえで検討しなければならぬ。今後半年の間に考えなければならぬ問題と捉える。

社 会福祉協議会は9  
月から虹のプラザ  
へ移動するが、借り手  
募集するなど計画すべ  
きでは。

町長 引っ越し後の荷物の整理などがあり、その後考える。

指 定管理者の社協は  
9月以降も利用し  
ていいのか。

町長 そう理解していい。

図書館条例設定  
【全員賛成】

大山 二郎 議員

**図** 書館には館長を置くことあり、常勤という話がある。臨時採用の臨時常勤という位置づけなのか。

町長 9月まで考える。

な るべく経費(人件  
費)がかからない  
よう願う。

町長 そのようにしたい。

ど のようなイメージ  
の図書館にしてい  
くのか。

教育長 館長と運営協議会には大きなグラウンドデザインを決めてもらわなければならない。2~3年あるいは4~5年かけながら、町図書館はこういう図書館なのだというふうなことを創っていく。



きれいに改修され入居者募集中!



## 生活弱者にさらなる支援を

遠藤 宏司 議員

### 多額の財政負担は困難

町 長



入学するにもお金がかかる

**児童生徒の入学対策**  
 非正規労働者やひとり親世帯が増加する中(※)エンゲル係数が上昇するなど、生活困難世帯が増えている。保育料や給食費、高校生までの医療費など、負担の軽減を図る子育て支援の強化をできないか。町長 多額の財政負担を伴うことから、難しいと考えている。

**※エンゲル係数**  
 家計の消費支出に占める飲食費の割合のこと。エンゲル係数の値が高いほど生活水準は低いとされている。

にとつて、小学校や中学校への入学が、不安や苦痛にならないよう、事前に増額した就学援助はできないか。教育長 増額改定した旨、県を通じて通知があった。差額については、町長部局と協議の上、補正予算での対応について検討したい。

**必要な介護サービスを**  
 介護予防・日常生活支援総合事業が4月から始まるが、介護サービスを後退することのない事業計画にすべきと思うが。町長 現在と同水準のサービス内容と利用料金を設定するつもりでいる。

**申請方式を見直せ**  
 要介護者で障がい者控除または特別障がい者控除を受けられる方には、認定書を郵送などで届け、申請なしに受けとられる



介護サービスで安心

**国の支援を活かせ**  
 国民健康保険事業で保険給付費へ国の支援があり、町の国保会計では平成28年度は積立金のほかに大幅な赤字が見込まれている。一般会計からの繰り入れて、保険料を引き下げるべきではないか。町長 繰り入れについては基準額以外には困難と考える。

ようにすべきではないか。町長 従前どおり申請方式により対応したい。

# 町の考えを問う



## 5議員が一般質問

小玉 勇 議員

- ◆住民のサポートのため今後必要となるボランティア組織や制度を、町が主体となつてつくることはできないか
- ◆危険空き家の撤去はいつ始めるのか

15ページ

**一般質問とは…**  
 議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では5議員が一般質問を行いました。

村形 昌一 議員

- ◆空き家バンク制度の実績と課題は
- ◆定住対策を進めよ
- ◆人口の社会減の改善を図れ

16ページ

遠藤 宏司 議員

- ◆要保護者等への援助の拡大を
- ◆要支援者へのサービスの充実を図れ
- ◆国民健康保険税の引き下げを

13ページ

大山 二郎 議員

- ◆町民交流センターの運営計画と財政計画を示せ
- ◆今後の流雪溝整備計画をどう考える

17ページ

齋藤 公一 議員

- ◆定住対策の取組み状況と成果は
- ◆大橋、丹生川橋の歩行者の安全確保を図れ

14ページ



# 定住対策に取組め

齋藤 公一 議員

## 町民のニーズに対応したい

町長



子育てしやすい住みやすい町に！

### 早急な対策を

年々人口が減少している現状。早急に効果的な定住対策を実施すべき。町長 定住対策の一環としてNPO法人による新たな除雪支援制度を行った。子育て時期の医療費負担の軽減。保護者就労を支援するための(※)

※放課後子どもクラブ(子ども教室)

文部科学省所管 地域参加の社会事業。週一回平日夕方開催。学童保育とは別もの。

「放課後子どもクラブ」の開設をした。

定住対策として1300万円の予算があるが。

町長 町内に住宅を新築した方に町内外を問わず基本50万円を助成。建築主が50歳未満の方と町外の方なら30万円加算。町内の建築業者なら10万円加算。さらに義務教育の児童生徒がいるなら10万円加算。最高100万円の助成となる。今年度は13件分を予算化した。子育て世代の母親が集まる場所を。町長 駅前のにぎわい拠点施設なども視野に入れ検討する。

町長 駅前のにぎわい拠点施設なども視野に入れ検討する。

### 空き家バンク

利活用が順調に進まないのは。

町長 実態調査報告書によれば現在利活用可能な空き家の所有者は67名いる。この方々に空き家バンク制度のパンフレットを送付し、登録勧奨を行った。結果として4件登録され1件の売買が成立し、ほか2件の商談交渉が進んでいる状況。

### 歩行者の安全を図れ

大橋、丹生川大橋の歩行者の安全を図れ。

町長 両橋とも歩道が設置されていない現状。大変危険な思いで通行しているかと思うが、県が管理している橋なので、どのような安全対策ができるか話し合いをしていく。



歩くのは危険(丹生川大橋)



# 危険空き家は撤去するのか

小玉 勇 議員

## 不足の事態になる前に判断する

町長



問題解決はいつ？

### 危険空き家

危険な空き家はいつ撤去するのか。町長 平成26年4月条例施行から12件の指導・勧告を行った。また、本年は4件5名に雪下ろしの指導をした。なぜ撤去できないでいるのか。

町長 代執行の際は近隣の住民への危険度や交通への影響を判断し、住民への生命や財産への影響を考えねばならない。また解体費の回収のメドも重

### ボランティア

要だ。町民の安全安心の観点から、危険空き家の実態に即して不測の事態になる前に的確に判断する。

買い物や病院への送迎はどのようにサポートするのか。

町長 生活支援サポートのためボランティア組織や制度づくりは可能で、時代の要請でもある。「自助・共助・公助」による支えあいが必要であり、現在「公助」として福祉



今年も大活躍!(スノーバスターズ)

バスや高齢者タクシー制度がある。これで不足はないと考えるのか。町長 十分であるとは思っていない。今後はみんなで助け合う「共助」の割合を多くできないかと思う。

今後どんなことを考えているのか。

町長 この冬、試験的に新たな除雪支援制度をNPO法人に依頼した。今年9月から社会福祉協議会が交流センター内に事務所を置き、役場と一体

となって福祉活動ができる「ワンストップ」で支援ができるようになる。きめ細やかな支援を行うため団体の育成、必要な制度づくりを社協と町が一体となって進めていく。ボランティアによる雪下ろしはどう思うか。

町長 スノーバスターズ、町シルバー人材センター、NPO法人には、危険を伴うのでさせていない。雪克服は重要な課題でもあり「自助・共助・公助」を基本としつつ今後検討をしたい。



## 平成31年に人口の社会減ゼロ？

村形 昌一 議員

検証しながら達成したい  
町長



人口減少をくい止めるには？

### 空き家バンク

一年やって実績と課題は、町長 町のホームページに掲載した4件のうち1件は成立し、2件交渉中。マッチングの成果は表れた。今後、登録件数を増やしていきたい。

**登録の状況は、**  
町長 ある程度使用できる状態にある住宅に登録勧奨を行ったが、2件しか登録できなかった。所有者の住所は町内17名、町外50名で町外の方の登録を促す工夫をしたい。

### 定住対策

近隣市町と同程度の補助金が必要ではないか。町長 町の人口減少、特に転出を抑制する政策として「新築住宅への支援制度」を平成29年度より実施したい。

**町の考えは、**  
町長 町民が安心して住み続けられるために、子育て支援・就労支援・除雪支援など、町全般にわたる分野を効率的に運用して、実のある定住対策を実施したいと考えている。

### 人口の社会減

状況はどうなっている。

町長 この10年間で転入者1456人に対し、転出者は2295人で838人の減少。7割が県内転出だった。

**転出の分析は、**  
町長 この5年間で転出者上位は東根市211、山形市127、村山市108、尾花沢市102、天童市67であった。転出

駅前土地の有効活用は、町長 今年一年かけて検討していく。

世帯は105で県内転出は8割をしめる。改善をどう図るのか。町長 アンケートで転出の理由は「雪」が85%の回答だった。

「克雪対策」を第一に、子育て支援や経済対策を実施していく。そば・スイカや自然薯などで農業所得を増やすことが定住につながることを考える。



好評な自然薯販売(そばまつり)

### 小型ロータリーで間口除雪

町長 「全町に流雪溝の整備を」を目標に、取水先の水量、流末の確保ができれば整備していく。現在検討を進めているのは今宿・新町、小菅地区。今年の除雪機械は単独予算で整備したようだが、毎年購入、更新していく計画は大丈夫か。

町長 振興実施計画のとおり、毎年1台更新していくが、高価なものなので修繕しながら使っていく。突発的な故障等には臨機応変に対応していく。

一昨年少年齢者等除雪費助成金を利用された方は14件、この方々が雪下ろし1回、間口除雪シーズン20回利用すると、770万円あれば可能。NPO法人と道路維持組合以外の除雪可能業者等と協力すれば、現補助金に400万円追加すれば可能になる。

町長 現在は3台しかないのだから、今後対応していく。



## 財政計画と流雪溝計画を示せ

大山 二郎 議員

借金返済、未整備地区も着実に進める  
町長

### 返済計画等町民に説明を

多額な借金で今後の事業計画にも影響があるはず、町民にしっかりと説明すべきと思うが。

町長 借金は増加するが、以前も15年で30億ほど減らしたように返済はしていく。今後も振興実施計画に沿って、健全財政を維持しながら事業の具現化をしていく。

### 建築士等技術職の採用は、

町長 必要性はかねてから感じる。職員配置や担当事務のバランスを考えていく。

### 今後の流雪溝計画

町長 克雪してこそ定住や人口減少にも歯止めがかかる。財政が硬直化傾向にある中だが、流雪溝の未整備地区については早期に整備が必要と思うが。



全町に流雪溝整備を(鷹巣流雪溝流末施設)



大活躍の小型ロータリー

# 住民とともに歩む議会を目指して

## 議会報告会・地域住民との意見交換会



4月11日(火)大石田町役場

4月13日(木)新山寺公民館

4月14日(金)ふるさと自然館

7回目となる「議会報告会・地域住民との意見交換会」を4月11日から14日まで町内3カ所を会場に開催しました。議会の活動状況や新年度予算の内容を芳賀議長が報告。その後、地域住民との意見交換を行いました。詳細は後日発行予定の議会だより号外でお知らせします。

### 【主な質問内容】

- 大石田地区(大石田町役場)
  - ・旧亀井田小学校グラウンドに置いてある残土の処理
  - ・虹のプラザの維持管理費
  - ・公立病院の対応
  - ・次年度地区に計画中のメガソーラーの対応
  - ・防災放送について
  - ・栄町地区の流雪溝や水上げり問題
  - ・議会インターネット中継 など
- 横山地区(新山寺)
  - ・福祉バス利用拡大策は
  - ・町道新西線の春先の整備
  - ・新山寺地内町道の修繕
  - ・交通安全ののぼり旗を配布してほしい
  - ・最上川下河原付近の中州砂利を除去し洪水対策を
  - ・交流センターの活用は
  - ・空き家対策をどう進める
  - ・今後の消防大石田分署 など
- 亀井田地区(次年度)
  - ・冬期間ごみ収集車が行けない道があり回収できない
  - ・次年度の除雪機が古い
  - ・歳入を増やすためにも企業誘致が必要
  - ・県道の冬期間封鎖の開通時期を早めてほしい など

## ふるさと応援基金積立金を5千万円増額補正

○一般会計補正予算(第7回) 1億7,306万円を増額補正

道路除排雪等業務委託料	6,030万円
ふるさと応援基金積立金	5,000万円
地方創生拠点整備交付金事業(工事費など)	2,300万円 ほか

第1回 臨時会 2/9

## 人権擁護委員の推薦について

しょうじ 東海林明夫さん(二丁目)を人権擁護委員として推薦することに全員が賛成しました。任期は平成29年7月1日から平成32年6月30日までの3年間。

## 共生社会の実現に向けた障がい者差別解消条例の制定を求める請願

全員賛成で **採択**

- ◆請願者 大石田町身体障がい者福祉会 会長 長瀬 敏雄
- ◆紹介議員 遠藤 宏司
- ◆請願要旨 大石田町の具体的な取り組み、施策を明らかにし、障がい者団体や行政、民間団体等が連携して共生社会の実現に向け取り組めるよう条例の制定をしてください。

# 追跡 あれはどうなった!

## 福祉バスの現状と課題

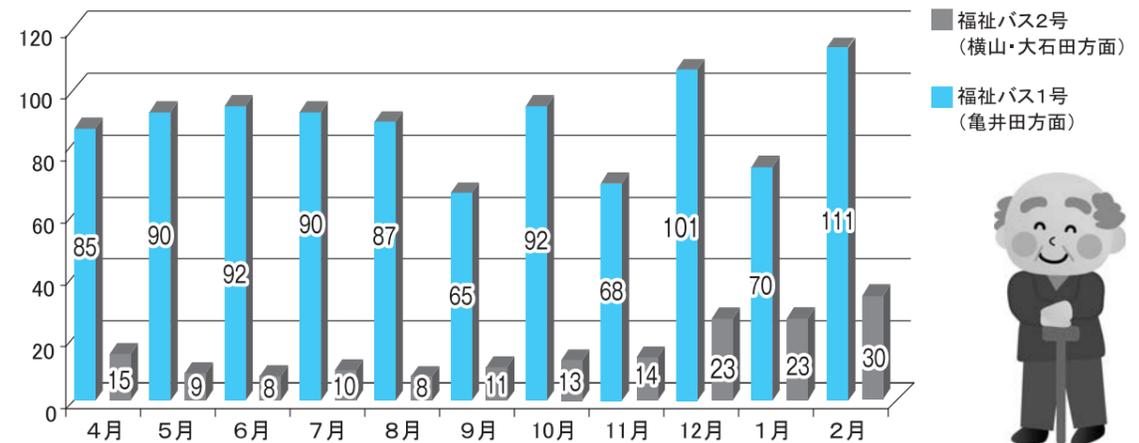
昭和から平成にかけて「レインボーバス」が町内を走り、町民の足となり活躍していた時代があった。その後、利用者の減少や経費の増加により廃止の道をたどった。その後、町民の要望により平成23年10月から「福祉バス」の運行が始まり現在も町内を循環する。亀井田方面を走る福祉バス1号は、年間利用者数1000人前後で推移しているが、横山田沢方面を走る福祉バス2号の乗車人数は、年間200人程度しか利用がなく今後の利用拡大が課題となる。利用拡大のためには、

停留所の増加や新設、デマンド方式などによる運行方法の多様化が求められる。町民の利便性を図るため隣接市などまでの運行ルート拡大など、町民からの要望に応じていく施策をどう進められるのか。

今後、存続のため利用拡大策を打ち出すのか、利用減少による廃止に進むのか、議会の中でも意見が分かれる。当然、通院や買い物等の確保は、日常生活を営むためには欠かせない課題ではあるが、町民のニーズに合わせたより良い方向へ進むことを望みたい。

【記 遠藤】

平成28年度「福祉バス乗車人数」



## 尾花沢市大石田町環境衛生事業組合議会

# ごみ処分料12年ぶりに値上げ!

平成29年7月1日～ 搬入ごみ 10k当たり 150円 → 180円  
 平成30年4月1日～ ごみ袋大が1枚30円 → 40円  
 ごみ袋小が1枚20円 → 30円

人口は減少していますが、ごみの量は減らず、経費が増高しています。  
 (注)現在のごみ袋は平成30年7月1日から使用できなくなります。



ごみの減量化にご協力を!!